

API 接続・認証情報取扱規約

第 1.0 版 制定日・適用開始日：2026 年 10 月 8 日

提供者：株式会社シグナルタイフーン（以下「当社」といいます。）

本規約の位置付け

本規約は、利用者が ATS と自己名義の金融機関等の口座を API その他の方法により接続する場合の条件、認証情報の取扱いならびに当社、利用者および金融機関等の責任範囲を定めるものです。

第 1 条（目的および適用関係）

- 1 本規約は、API 接続および API 認証情報の取得、保管、利用、変更、失効、削除、漏えい等への対応その他必要な事項を定め、API 接続の安全かつ適切な利用を図ることを目的とします。
- 2 本規約は、ATS 利用規約、プライバシーポリシー、リスク説明書および自動売買利用同意書と一体として適用されます。接続先金融機関等が定める API 規約、取引約款その他の条件も、当該金融機関等との関係で適用されます。
- 3 本規約と他の関連文書が矛盾する場合、API 接続および API 認証情報の取扱いに関しては本規約が優先します。ただし、接続先金融機関等の取引処理には、当該金融機関等の規約および取引ルールが優先して適用されます。
- 4 本サービスが対応する金融機関等、対象商品および API は、本サービスの画面に表示します。

第 2 条（定義）

本規約において使用する用語の意義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 「API」とは、ATS と金融機関等のシステムとの間で、口座情報、取引情報、注文データその他の情報を送受信するための接続仕様または仕組みをいいます。
- (2) 「API 認証情報」とは、API Key、API Secret、アクセストークン、リフレッシュトークン、クライアント ID、パスワードその他 API 接続または本人・端末の認証に用いられる情報をいいます。
- (3) 「金融機関等」とは、利用者が自己名義の取引口座を開設し、ATS との API 接続を行う証券会社、FX 会社、暗号資産交換業者その他当社が指定する事業者をいいます。

- (4) 「API 接続」とは、利用者の同意および設定に基づき、ATS と金融機関等の口座を API により連携させることをいいます。

第3条（利用条件および利用者の同意）

- 1 利用者は、自己名義で開設した金融機関等の口座についてのみ API 接続を申し込むことができます。第三者名義の口座または第三者の API 認証情報を利用してはなりません。
- 2 利用者は、API 接続の開始前に、接続先金融機関等、対象口座、ATS に付与する権限、取得・利用される情報、権限の有効期間、接続解除方法および主要なリスクを確認し、明示的に同意するものとします。
- 3 利用者は、API 接続に必要な金融機関等との契約、口座開設、本人確認、API 利用申込みその他の手続きを、自らの責任で完了するものとします。
- 4 当社は、法令、セキュリティ、金融機関等との接続条件またはサービス運営上の理由により、接続可能な金融機関等、口座、商品、API または利用者を制限することがあります。

第4条（API 接続および認証方式）

- 1 利用者は、当社所定の画面において金融機関等および対象口座を選択し、当社または金融機関等が指定する方法により API 接続を行います。
- 2 API 接続は、利用者が API 認証情報を ATS へ入力する方式、金融機関等の認可画面を通じてトークンを発行する方式その他当社が定める方式により行います。
- 3 当社は、接続開始時および必要に応じて接続試験を行い、その結果を利用者に表示します。接続試験の成功は、将来にわたる接続、注文送信または注文執行を保証するものではありません。
- 4 API 接続後、ATS は利用者が選択し、または設定した取引戦略および取引条件に従って注文データを生成し、金融機関等の API へ送信します。注文の受付、拒否、執行および約定は、金融機関等の規約および取引ルールに従います。

第5条（API 権限および取得情報）

- 1 当社は、本サービスの提供に必要な最小限の範囲で API 権限を利用します。具体的な権限および取得情報は、接続先金融機関等ごとに API 接続画面に表示します。
- 2 当社が利用する API 権限は、次の各号のとおりです。

- (1) **照会に関する権限**：口座情報、残高・余力、建玉、注文状況、約定履歴、損益、証拠金その他自動売買の実行・監視に必要な情報を取得する権限。
 - (2) **取引に関する権限**：新規注文、注文変更、注文取消し、建玉決済その他利用者が設定した取引戦略を実行するために必要な権限。
- 3 当社は、出金、送金、暗号資産の外部送付その他本サービスの提供に不要な権限を利用しないものとします。金融機関等が権限を分離できない場合は、その旨および追加リスクを接続前に表示し、別途利用者の同意を取得します。

第6条（API 認証情報の取得および利用目的）

- 1 当社は、API 接続の確立・維持、口座・注文・約定等の情報取得、利用者の設定に基づく注文データの送信、接続状態の表示、セキュリティ確保、不正利用防止、問い合わせ対応、障害・事故調査および法令遵守のために必要な範囲で、API 認証情報を取得し、利用します。
- 2 当社は、API 認証情報を、利用者に明示した目的の範囲を超えて利用しません。利用目的を重要な範囲で変更する場合は、変更内容を提示し、必要に応じて改めて利用者の同意を取得します。
- 3 当社がAPI 接続に関連して取得する口座情報、注文・約定情報、ログその他の個人情報は、プライバシーポリシーに従って取り扱います。

第7条（保管および安全管理措置）

- 1 当社がAPI 認証情報を保存する場合、通信時および保存時の暗号化、アクセス権限の制限、アクセス者の識別・認証、操作記録、不正アクセス対策、バックアップその他リスクに応じた必要かつ適切な安全管理措置を講じます。
- 2 API 認証情報へのアクセスは、本サービスの提供、保守、セキュリティ対応または事故調査に必要な担当者および委託先に限定し、権限の付与・変更・廃止を適切に管理します。
- 3 当社がAPI 認証情報の取扱いを第三者に委託する場合、当社は委託先を適切に選定し、必要な契約を締結し、その取扱状況を必要かつ適切に監督します。
- 4 当社は、安全管理上の支障が生じない範囲で、API 認証情報に関して講じた安全管理措置の概要を利用者が確認できる状態に置きます。

第 8 条（API 認証情報の変更、更新および失効）

- 1 利用者は、金融機関等による API 仕様変更、API 認証情報の有効期限満了、権限変更、漏えいのおそれその他必要がある場合、当社または金融機関等が指定する方法により、API 認証情報を更新、再発行または失効させるものとします。
- 2 利用者が API 認証情報を変更、失効または削除した場合、ATS による情報取得および注文データの送信が停止または制限されることがあります。
- 3 当社は、セキュリティ上必要な場合、利用者に対して API 認証情報の更新または再認証を求めることができます。所定の期間内に対応がない場合、当社は API 接続を停止できます。

第 9 条（利用者の管理義務）

- 1 利用者は、API 認証情報を善良な管理者の注意をもって管理し、第三者に開示、貸与、譲渡、共有または利用させてはなりません。
- 2 利用者は、可能な場合、本サービス専用の API 認証情報を発行し、必要最小限の権限のみを付与し、金融機関等が提供する IP アドレス制限その他の安全機能を利用するものとします。
- 3 利用者は、API 認証情報を電子メール、チャットその他当社が指定しない方法で当社へ送信してはなりません。
- 4 利用者は、対象口座、API 権限、有効期限および接続状態を定期的に確認し、不要となった API 認証情報を速やかに失効または削除するものとします。

第 10 条（漏えい、不正利用等が発生した場合の対応）

- 1 利用者は、API 認証情報の漏えい、紛失、不正利用またはそのおそれを認識した場合、直ちに金融機関等の画面で当該 API 認証情報を失効させ、パスワード変更その他必要な措置を講じるとともに、当社および必要に応じて金融機関等へ連絡するものとします。
- 2 当社は、API 認証情報の漏えい、不正アクセス、異常な注文その他の事故またはそのおそれを認識した場合、被害の拡大防止に必要な範囲で API 接続または自動売買を一時停止し、事実確認、影響範囲の特定、原因調査および再発防止を行います。
- 3 当社は、法令上必要な場合または利用者保護のため必要と判断した場合、利用者、金融機関等、関係当局その他の関係者へ報告または通知します。

- 4 当社、利用者および金融機関等は、事故の調査および被害防止に必要な範囲で、接続履歴、注文・約定情報その他必要な情報を共有し、相互に協力します。

緊急連絡先・受付時間：電子メール ats-support@signal-typhoon.jp／電話 050-1724-2168（受付時間：土日祝日を除く 10 時～17 時）

第 11 条（利用制限および接続停止）

- 1 当社は、API 認証情報が無効または不正である場合、不正アクセスもしくは不正利用のおそれがある場合、金融機関等から停止要請を受けた場合、API の呼出制限を超過した場合、システム保守・障害が発生した場合その他安全な接続の維持が困難である場合、API 接続の全部または一部を制限または停止できます。
- 2 当社は、緊急の場合を除き、合理的に可能な範囲で、停止の理由、影響範囲および利用者に必要な対応を ATS 画面、電子メールその他当社が定める方法で通知します。
- 3 API 接続の制限または停止は、金融機関等へ送信済みの注文の取消しまたは保有建玉の決済を当然には意味しません。利用者は、金融機関等の画面で注文および建玉を確認し、必要な対応を行うものとします。

第 12 条（接続解除、契約終了および削除）

- 1 利用者は、ATS 所定の方法および金融機関等所定の方法により API 接続を解除できます。利用者は、必要に応じて金融機関等の画面において API 認証情報を失効または削除するものとします。
- 2 API 接続の解除または ATS の解約は、未約定注文の取消しまたは保有建玉の決済を当然には意味しません。利用者は、接続解除または解約の前後に、金融機関等の画面で注文および建玉を確認するものとします。
- 3 当社は、API 接続の解除または ATS 利用契約の終了後、法令上の保存義務、事故調査、紛争対応またはセキュリティ上必要な情報を除き、所定の期間内に API 認証情報を削除し、または利用不能化します。
- 4 バックアップに含まれる API 認証情報については、通常のバックアップ更新または廃棄サイクルに従って削除し、それまでの間、本番環境で利用できない状態を維持します。

第 13 条（役割分担および責任範囲）

- 1 金融機関等は、口座開設、本人確認、API の発行・認証、注文の受付・拒否・執行、約定管理、資産管理その他金融機関等が提供する取引サービスを担当します。
- 2 当社は、ATS の提供、利用者の設定に基づく注文データの生成・送信、API 接続状態の表示および当社が取得する API 認証情報の管理を担当します。当社は、原則として利用者の取引資金または預託資産を受領・保管しません。
- 3 利用者は、金融機関等および口座の選択、API 権限の設定、API 認証情報の管理、取引戦略・条件の設定、自動売買の開始・継続・停止ならびに金融機関等における注文・建玉の確認を担当します。
- 4 金融機関等による API 停止・仕様変更、注文拒否、通信障害、利用者端末の不具合その他当社の合理的な管理を超える事由により損害が生じた場合、当社は、当社の責めに帰すべき範囲を超えて責任を負いません。
- 5 前項を含む責任制限は、当社の故意または重大な過失による場合その他消費者契約法その他の法令により制限または免除が認められない場合には適用されません。

第 14 条（本規約の変更および再同意）

- 1 当社は、法令の変更、API 仕様の変更、サービス内容の変更その他合理的な必要がある場合、本規約を変更できます。変更する場合、当社は変更内容および効力発生日を、効力発生日までに ATS 画面、ウェブサイト、電子メールその他当社が適切と判断する方法で通知します。
- 2 API 権限の範囲、API 認証情報の利用目的、第三者への提供、国外での取扱い、保存・削除方法または責任分担に重大な変更がある場合、当社は、法令および変更内容に応じて、利用者から改めて明示的な同意を取得します。
- 3 利用者が変更後の内容に同意しない場合の API 接続解除および ATS 利用契約の取扱いは、ATS 利用規約および解約・返金規定に従います。

第 15 条（問い合わせ窓口）

本規約、API 接続、API 認証情報または事故対応に関する問い合わせは、次の窓口で受け付けます。

問い合わせ窓口：株式会社シグナルタイフーン ATS サポート窓口／所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-11／電子メール：ats-support@signal-typhoon.jp／受付時間：土日祝日を除く 10 時～17 時

附則

制定日・施行日：2026 年 10 月 8 日

以上